

取扱説明書

ガス衣類乾燥機

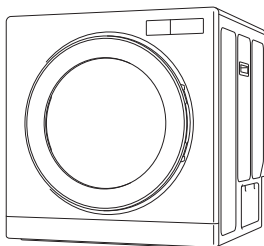
家庭用

保証書付

プラズマクラスターロゴおよびプラズマクラスター、Plasmaclusterはシャープ株式会社の登録商標です。



乾燥容量	型番	型式名
6kgタイプ	160-R116型	RDT-63NT
9kgタイプ	160-R119型	RDT-93NT



ご愛用の皆様へ

- このたびは、家庭用ガス衣類乾燥機をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
- ご使用になる前にこの取扱説明書をお読みいただき、安全に正しくお使いください。
- 幼いお子さまにはこの取扱説明書を触れさせないでください。
- この取扱説明書の裏表紙が保証書になっています。内容をよくご確認のうえ、大切に保管してください。
- 取扱説明書を紛失した場合は、お買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガスにお問い合わせください。
- この機器は国内専用ですので、海外で使用しないでください。
- この機器は家庭用ですので、業務用には使用しないでください。
- この機器はベランダや軒下など屋外に設置できますが、軒外に設置しないでください。
- 廃棄時にはご注意ください。
家電リサイクル法(2001年4月施行・2009年4月改正)では、お客さまがご使用済みの衣類乾燥機を廃棄される場合は、収集・運搬料金と再商品化等料金(リサイクル料金)をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

大阪ガス

機能と特長について

■大容量の洗濯物をスピード乾燥

まとめ洗った衣類もふっくら仕上がります。

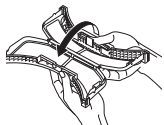
6kgの洗濯物を約60分で乾燥（乾燥容量6kgタイプ）

9kgの洗濯物を約90分で乾燥（乾燥容量9kgタイプ）



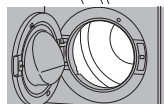
■フィルターのお掃除ラクラク

ドアの下にワンタッチで開閉可能なフィルターを配置して、お手入れやお掃除もラクに行えます。



■ドラム内を明るく照らすライト

ドアを開けると自動でライトが点灯し、薄暗い場所でも衣類を明るく照らします。



■衣類や目的に合わせて10のコースから選べます。

衣類など乾燥させたいものに合わせて、最適なコースが選べます。

また、乾燥以外にも除菌・消臭・花粉ケアなどにお使いいただけます。

▶標準コース（P.29ページ）

ふだんの衣類の乾燥にお使いいただけます。



▶タイマーコース（P.31ページ）

乾燥時間を設定したいときにお使いいただけます。

▶Ecoコース（P.29ページ）

ゆっくり乾燥させてガス代を抑えたいときにお使いいただけます。
乾燥時間は長くなります。



▶厚物コース（P.29ページ）

乾きにくいジーンズや厚手の衣類の乾燥にお使いいただけます。



▶デリケートコース（P.29ページ）

ストッキングなど、熱に弱いデリケートな衣類の乾燥にお使いいただけます。
デリケートな衣類と普通の衣類と一緒に乾燥させると、
乾燥時間が長くなったり、乾きムラが発生する場合があります。



▶シーツ / 毛布コース（P.29ページ）

シーツや毛布など、丸まって乾きにくいものの乾燥にお使いいただけます。



▶マイルドコース（P.29ページ）

ドラムの回転を抑えてお使いいただけます。
乾燥時間は長くなります。



▶除菌・消臭コース（P.33ページ）

タバコのおいなどがついた衣類を除菌・消臭します。*1
また、ドラム内の除菌ができます。*2



▶クリーンコース（P.35ページ）

熱に弱い衣類や革製品を消臭したいときにお使いいただけます。*3



▶花粉ケアコース（P.37ページ）

コートなどに付着した花粉を除去したいときにお使いいただけます。*4



試験機関 ※1 名古屋市立大学大学院医学研究科調べ
※2 愛知学院大学薬学部調べ
※3 リンナイ調べ
※4 環境アレルゲンinfo and care株式会社
環境アレルゲンセンター調べ

■音声やメロディでお知らせします。

音声で操作内容をお知らせします。

メロディで運転終了をお知らせします。



※音声・メロディの設定を変更することができます。
（P.40、41ページ）

もくじ

安全にご利用のために

安全上のご注意（必ずお守りください）	3
安全上のご注意（設置編）	5
安全上のご注意（使用編）	10
安全上のご注意（お願い）	14

はじめに

各部のなまえとはたらき	17
操作パネルのはたらき	19

使いかた

コースの選びかた	21
基本の使いかた	23
知っておいていただきたいこと	25
標準Eco・厚物・デリケート・シーツ/毛布・マイルドコース	29
タイマーコース	31
除菌・消臭コース	33
クリーンコース	35
花粉ケアコース	37
設定の変更	39

長くご利用いただくために

日常点検とお手入れ	43
お手入れのしかた	44
故障かな?と思ったら	47
こんな表示が出たら	49
別売部品のご紹介	53
仕様	54
寸法図	55
アフターサービス	56
廃棄時について	57
保証書	裏表紙

安全上のご注意 (必ずお守りください)

■製品を正しくお使いいただくためや、お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを次のように説明しています。

■以下に示す表示と意味をよく理解してから本文をお読みください。

⚠ 危険 この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。

⚠ 警告 この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。

⚠ 注意 この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が軽傷を負う可能性や物的損害の発生が想定される内容を示しています。


■絵表示には次のような意味があります。

この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です

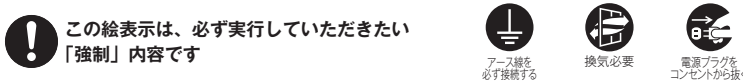


火気禁止 分解禁止 水ぬれ禁止 ぬれ手禁止

この絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です



この絵表示は、必ず実行していただきたい「強制」内容です



アース線を必ず接続する 換気必要 電源プラグをコンセントから抜く

⚠ 危険

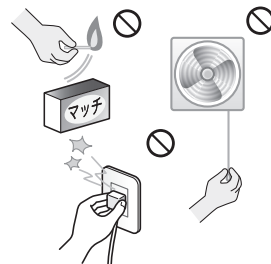
ガス漏れ時は以下の行為厳禁



火気禁止

- 絶対に火をつけない
- 電気器具のスイッチの入/切をしない
- 電源プラグの抜き差しをしない
- 周辺の電話を使用しない

炎や火花で引火し、爆発事故を起こすことがあります。



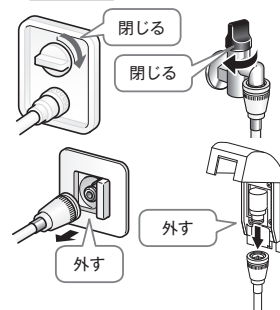
ガス漏れ時は使用厳禁



- ガス漏れに気づいたら、すぐに使用を中止する

①ガス栓とメーターのガス栓を閉じる。
つまみのないガス栓の場合は、ガス栓からガスコードを外す。

ガス栓(例)



②屋内に機器を設置している場合は、ガスを外へ出すために窓や戸を開け、屋外に避難する。屋外に機器を設置している場合は、ガスのにおいがしないところへ避難する。



③もよりのガス事業者(大阪ガス)に連絡する。



安全上のご注意 (必ずお守りください)

安全上のご注意 (設置編)

警告

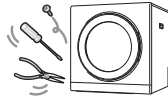
改造・分解禁止



分解禁止

■お客さまご自身では工具を使用して絶対に設置・移動・分解・修理・改造は行わない

- 一酸化炭素中毒や火災および機器故障の原因になります。
- 設置・移動・分解・修理・改造は、高度な専門知識が必要です。

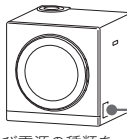


使用ガスおよび使用電源の確認

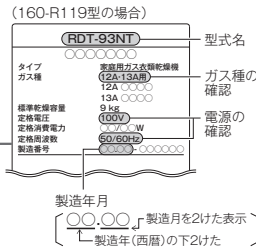


■機器本体銘板に記載してあるガス種(ガスグループ)および電源(電圧・周波数)以外のガスおよび電源では使用しない

- 記載のガスおよび電源と使用ガスおよび使用電源が一致していない場合、不完全燃焼により、一酸化炭素中毒になったり、異常点火や機器故障の原因になりますので使用しないでください。
- 転居された場合も、供給ガスの種類および電源の種類を必ず確認してください。
- わからない場合はお買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガスに連絡してください。



銘板(12A・13Aの場合)例)



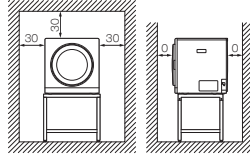
周囲の防火措置



■家具や壁・棚など可燃性の部分との距離を十分に離す

火災や機器過熱によるやけどの原因となるため、防火上必要な離隔距離は必ず遵守してください。ただし、保守管理・施工を考慮して、機器の取り外し、搬出ができるよう、防火上必要な離隔距離以上離していただくことをおすすめします。

■防火上必要な離隔距離(mm以上)



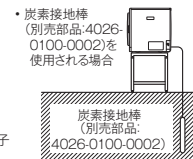
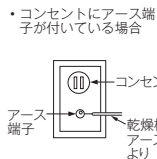
アース(接地)について



アース線を必ず接続する

■アース(接地)を確実に取り付ける

- 故障や漏電のときに感電するおそれがあります。
- アース工事は必ずお買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガスにご依頼ください。



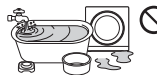
設置場所



水ぬれ禁止

■浴室など高温・多湿の場所や風雨にさらされる場所(ベランダ・軒下設置を除く)には設置しない

漏電して感電・火災の原因になります。また、機器故障の原因になります。

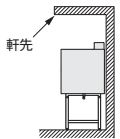


警告



■ベランダや軒下など屋外で使用する場合は、機器が軒先から出ないように上方に必ずひさしのような屋根を設け、別売の排湿トップを必ず取り付け、下記設置状態に応じて、別売の本体保護カバーを取り付ける

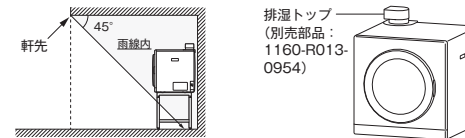
機器に直接水や雨がかかると、漏電して感電・火災の原因になります。また、機器故障の原因になります。



雨線内設置の場合

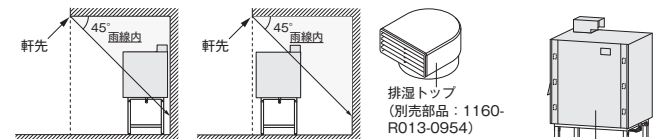
機器が雨線内(軒先から45°の範囲内)に収まる場合は、本体保護カバーを取り付けずに使用可能です。

※機器の汚れ等を防止するため、本体保護カバーのご使用をおすすめします。



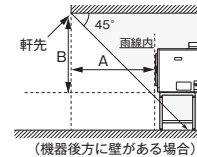
それ以外の設置の場合

機器が雨線内(軒先から45°の範囲内)に収まらない場合は、本体保護カバーを必ず取り付ける。



本体保護カバー (別売部品)
1160-R116-0955 (160-R116型の場合)
1160-R119-0955 (160-R119型の場合)

(雨線内判別方法)



軒先までの高さおよび奥行きを確認し、右記寸法をもとにAおよびBを測定してください。A ≥ Bであれば雨線内と判別します。(すべての方向を確認してください。)

(※)は機器後方の離隔距離を示します。
A: 軒先からドアまでの奥行き(注)
B: 軒先から専用台までの高さ(注)軒先側にドアが向いていない場合は、軒先から機器表面までの奥行きを確認してください。

単位: mm

専用台	専用台高さ	機器奥行+後方離隔距離	
		160-R116型	160-R119型
専用台(低)	720(刻印1)	594+(※)	674+(※)
	780(刻印2)		
	840(刻印3)		
	900(刻印4)		
	950(刻印5)		
エアコン 室外機 併設用専用台	900		

安全上のご注意 (設置編)

警告

間違ったガス接続

- スリムプラグ・機器用ソケット・ゴム管・クチゴム付ガスホースを使用しない
ガス漏れが生じ、爆発や火災の原因になります。



- ガスコードの上のもののをせたり、踏まれる、または挟まれる状況で使用したりしない
ガスコードが破損し、ガス漏れが生じ、火災の原因になります。

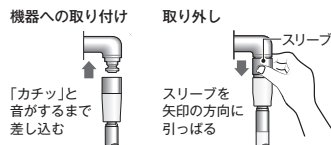
- ガスコードを継ぎ足したり、天井などを通したりしない
接続部からガス漏れが生じ、火災の原因になります。

正しいガス接続

ガス接続はガスコードを使用します。

- ガスコードは必ず当社指定のものを使用する

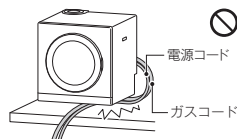
接続の際にはガスコードおよび機器のガス接続口に傷やごみなどの異物がないことを確認し、確実に接続してください。
確実に接続されていないとガス漏れが生じ、爆発や火災の原因になります。



ガスコード・電源コードについて

- 折れたり、ねじれた状態で使用しない
ガスコードはできるだけ短く接続してください。

- 機器の下を通したり、触れたりしない
ガスコード・電源コードが破損して、ガス漏れや感電・火災の原因になります。



注意

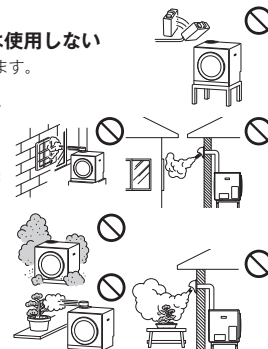
設置場所

- 棚の下など落下物などのおそれのあるところでは使用しない
落下物によっては、火災のおそれや機器故障の原因になります。

- 排湿トップやパイプフードからの音や多量の水蒸気などが、隣家の迷惑になるような場所に設置しない
排湿トップやパイプフードからは運転時に音や水蒸気が発生します。騒音・におい・結露の原因になりますので、隣家・寝室などに配慮した設置場所を選定してください。

- 綿ぼこりの多い場所では使用しない
機器故障の原因になります。

- ペットや植木鉢などに、排湿トップやパイプフードからの燃烧排ガスや水蒸気をあてない
ペットが死んだり、植木が枯れる原因になります。

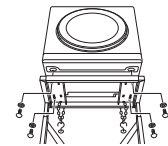


- 機器の設置・移動および付帯工事はお買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガスに依頼し、安全な位置に正しく設置して使用する

ご自身で設置工事をされて、不備がありますと、火災、一酸化炭素中毒、ガス漏れの原因になります。

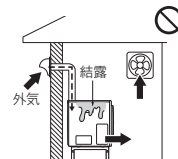


- 専用台にのせて使用の際は、壁のすぐ前に設置し、鎖（専用台に付属）で専用台と壁や柱をつなぐ。また、機器は専用台にネジ（機器本体に付属）で固定する
機器のうしろに壁がなかったり、鎖のつなぎかたや、ネジの固定が不十分な場合、機器が転倒して、けがをするおそれがあります。
※くわしくは専用台の「組立説明書」をご参照ください。

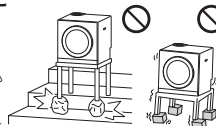


- 造作棚等、専用台以外に本体を設置する場合は「設置工事説明書」の注意点を守り設置する。

- 機器停止時に外気の逆流の可能性があるため、ダンパー付排湿口ガイドを使用する
24時間換気やレンジフードなどの運転によって、外気が排湿管を通じて器具内に流入し、器具が結露する可能性があります。ダンパー付排湿口ガイドを使用すると、機器停止時の外気の逆流を低減します。



- 水平で安定性のよい丈夫な場所、乾燥機の質量に十分に耐え得る場所、騒音や振動が増大しない場所で使用する。
水平器を用いて、水平であることを確認する
不安定な所や傾いた所で使用すると、安全装置が正常にはたらかなかったり、機器が転倒して、けがをすることがあります。前方に傾いた状態で使用すると、ドアが勢いよく開いて、けがをすることがあります。また、建物の破損や騒音の原因になります。



安全上のご注意 (設置編)

⚠️ 注意

排湿について

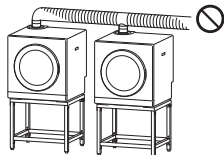


■排湿管を直接、換気扇などに接続しない

換気扇の風量不足により、排気・排湿が阻害され機器停止や湿気漏れ、カビの原因になります。

■複数台の排湿管を連結したり、換気用のダクトと連結したりしない

風量不足により、排気・排湿が阻害され機器停止や火災、湿気漏れ、カビの原因になります。



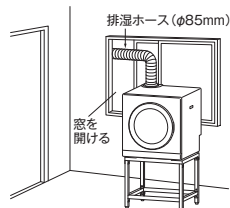
■屋内設置の場合、必ず屋外に排湿するための排湿管を取り付ける

排湿管からは短時間に多量の湿気（乾燥容量6kgタイプ約3L/1回、乾燥容量9kgタイプ約5L/1回、標準乾燥容量時）が排出されるため、カビ、結露などの原因になります。また、経年劣化による排湿管外れ、穴あきによる排湿漏れの原因になります。

一般設置の場合

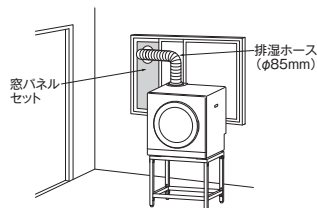
窓を開けての使用

別売の排湿ホースDH-85（樹脂製、全長約1.5m）をご利用ください。



窓パネルを利用した使用

窓を開けないで使用する場合は、別売の窓パネルセットDW-52をご利用ください。



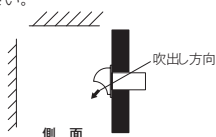
扉内設置の場合（ランドリーユニットなど）

■扉内設置で排湿管を固定する場合、排湿管にはステンレスまたは同等以上の材料を使用する

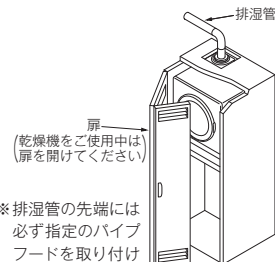
■乾燥機を使用するときは、扉を開けて使用する

不完全燃焼や機器が過熱し、一酸化炭素中毒、やけど、機器故障の原因になります。

- 排湿吹出口（パイプフード）の周囲には、排出される湿気の影響を受けるようなものを設置しないでください。



※排湿管の先端には必ず指定のパイプフードを取り付けてください。



安全上のご注意 (使用編)

⚠️ 警告

火災予防



■ポリプロピレン繊維製の衣類や下記の油分が附着した衣類は、洗濯後でも絶対に乾燥させない（除菌・消臭コース、クリーンコース、花粉ケアコースも含む）

ポリプロピレン繊維製の衣類は、温度が上がると、自然発火のおそれがあります。また、洗濯しても油分などは完全には落ちないので、油の酸化熱による自然発火や引火のおそれがあります。

- 食用油・機械油・動物系油
- ドライクリーニング液・パーマ液
- 美容オイル（ボディオイル、エステ系のオイルなど）
- ベンジン・シンナー・ガソリン
- 樹脂（セルロース系）



■機器の近くでは、引火のおそれのあるものを使用しない

スプレー・ガソリン・ベンジン・引火のおそれのあるものなどを置いたり、使用したりしないでください。爆発や引火して火災のおそれがあります。



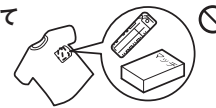
■電源プラグを抜いて停止しない

機器の過熱の原因になります。また、衣類に油分などが附着していると、油の酸化熱による自然発火のおそれがあります。



■ポケットなどにライターやマッチなどの可燃物が入っていないことを確認する

火災の原因になります。



■乾燥終了後は、衣類を取り出す。特に乾燥終了直前や終了後すぐに停止させたときには、必ず衣類を取り出す

衣類に油分などが附着していると、長時間の放置により油の酸化熱による自然発火のおそれがあります。

ご使用について



■小さなお子さまだけで使用したり、幼児の手の届くところでは使用しない

ドラム内に閉じ込められたり、やけどや感電・けがのおそれがあります。



■磁気カードや磁石を近づけない

- 磁気カード（キャッシュカードなど）を近づけないでください。（カードが使えなくなることがあります。）
- 磁石を近づけないでください。（誤動作することがあります。）



安全上のご注意 (使用編)

警告

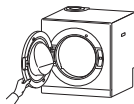
ご使用について



■ ドアを開閉する際は、ドアのヒンジに手や指を近づけない
手や指を挟んで、けがをするおそれがあります。



■ ドアを開閉する際は、周囲に人や障害物がないことを確認して、手を添えて静かに行う
乱暴に行くと、けがをしたり、機器が破損、転倒するおそれがあります。また、ドアの自重や風の影響で、ドアが勢よく開いて、けがをするおそれがあります。



電源コード・プラグについて

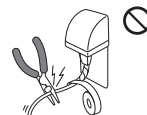


ぬれ手禁止

■ ぬれた手で抜き差ししない
感電やけがの原因になります。

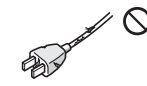


■ 切断して延長しない
機器の設置は電源コードがコンセントに届く範囲内としてください。
感電や火災などの原因になります。



■ 傷んだ電源コードや電源プラグ、差し込みがゆるい
コンセントは使用しない

感電・発熱による火災の原因になります。



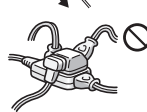
■ 電源コードを持って引き抜かない

電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに、電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っ張ると、電源コードが破損し、感電・ショート・火災や機器故障の原因になります。



■ コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや、交流
(AC) 100V以外で使わない

たこ足配線などで指定された定格を超えると、発熱による火災の原因になります。



■ 無理な力を加えたり、重いものをのせたりしない、たばねた
まま使用しない

感電や火災などの原因になります。



■ 電源プラグは根元までしっかりコンセントに差し込む
感電・発熱による火災の原因になります。

■ 電源プラグのほこりなどは定期的に取り除く

電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。電源プラグにほこりがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。

警告

異常時の処置



■ 異常時は使用を中止して、ガス栓を閉じ、十分にドラム内の温度が下がってから衣類を取り出す

① 点火しない場合や使用中に異常な燃焼・異常な臭気・異常な音・異常な温度を感じた場合、または使用中で消火する場合は、ただちに①～④の処置をしてください。そのままにしておくと、爆発や火災の原因になります。

<p>① Start/Pauseスイッチを押す。</p>	<p>② ドアを開け、Backスイッチを“ビー”となるまで押す。</p> <p>ドアを開けたまま、“ビー”となるまで押す。</p>	<p>③ ガス栓を閉じる。つまみのないガス栓の場合は、ガス栓からガスコードを外す。</p> <p>外す</p>	<p>④ 衣類を取り出す。</p> <p>外す</p>
------------------------------	---	---	-----------------------------

② 異常を感じたときは「故障かな?と思ったら」、「こんな表示が出たら」に従ってください。

☞ 47～52ページ

③ 上記の処置をしても直らない場合は、使用を中止してお買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガスに連絡してください。

■ 地震、火災などの緊急の場合は、ただちに使用を中止し、ガス栓とメーターのガス栓を閉じる
(つまみのないガス栓の場合は、ガス栓からガスコードを外してください。)

換気



換気必要

■ 屋内に機器を設置している場合は、使用中は窓を開けるなど換気する

換気をしないと、不完全燃焼による一酸化炭素中毒のおそれがあります。



安全上のご注意 (使用編)

⚠ 注意



水ぬれ禁止

ご使用について

■本体やドラムに水をかけたり、水洗いをしない
感電や漏電・ショートによる火災のおそれがあります。

■ベランダや軒下など屋外で使用している場合は、使用後は長時間ドアを開けたままにしない

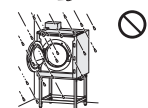
ベランダや軒下など屋外で使用している場合、雨水などが庫内に入って、感電や漏電・ショートによる火災のおそれがあります。
※雨天時でもドアを開けて衣類の出し入れをすることは可能ですが、使用後は必ずドアを閉めてください。

■カーテンや衣類などで吸気口をふさがない

不完全燃焼や機器が過熱し、やけどや機器故障の原因になります。

■湿気を嫌う場所では使用しない

燃焼排ガスは、多量の湿気(乾燥容量6kgタイプ約3L/1回、乾燥容量9kgタイプ約5L/1回、標準乾燥容量時)を含んでいるため衣類などが傷むおそれがあります。



■ドアが閉まっていることを確認する

ドアが閉まっていない状態で運転した場合、機器の故障や衣類が飛び出すおそれがあります。

■金属粉・金属片が、衣類に付着したり、入っていないことを確認する

けがや機器故障の原因になります。

■衣類のポケットなどに何も入っていないことを確認する

ポケット内のものが飛び出て、異常音や機器故障の原因になります。



火災予防、やけど注意

■運転中に衣類を取り出さない

ドラム、衣類、ドアなどの内側が高温になっていますので、手を触れないでください。やけどのおそれがあります。
運転が終わってから衣類を取り出してください。

■衣類(布くつ、シーツ/毛布を含む)の乾燥、除菌・消臭、花粉ケア以外の用途には使用しない

火災の原因になります。

■乾燥機の上に毛布や衣類をかぶせない

火災の原因になります。また、機器の変形や故障の原因にもなります。



電源コード・プラグについて

■点検やお手入れの際は、必ず電源プラグを抜く
感電やけがをすることがあります。



電源プラグをコンセントから抜く

安全上のご注意 (使用編) (お願い)

⚠ 注意



■外付け装置による遠隔操作はしない

スマートフォン、「I」機器を使って衣類乾燥機のスイッチを操作する外付け装置は、安全性を確認できないため使用しないでください。

※操作ボタン付近に設置し、インターネット通信等を介して、操作ボタンを「入」「切」できる装置。

お願いとお知らせ

使用前の確認

●各部分のあて紙や梱包材を取り除き、チラシの内容と付属品を確認してください。P.18ページ

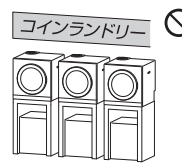
設置場所の確認

●電気カーペット・温水マットの上には設置しないでください。
機器の重みで電気カーペット・温水マットが故障することがあります。
電気カーペット・温水マットの熱で機器が正しい制御をしないことがあります。



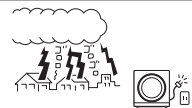
一般家庭用製品です

●この製品は家庭用ですので、業務用には使用しないでください。事故や火災の原因になります。
●コインタイマーを使用しないでください。コインタイマーを使用すると、乾燥中に停止するため、著しく機器の寿命を早めます。
衣類に油などが付着していると、長時間放置により油の酸化熱による自然発火や引火のおそれがあります。



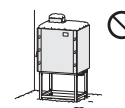
雷時の注意

●雷が発生しはじめたら、すみやかに運転を停止して、電源プラグをコンセントから抜いてください。
雷による一時的な過電流で電子部品が損傷することがあります。



積雪時の注意

●ベランダや軒下など屋外に設置している場合で、機器に雪が積もっている時は、機器や本体保護カバー、排湿トップの雪を取り除いてから使用してください。
排湿が妨げられて乾燥時間が長くなったり、機器停止や機器故障の原因になります。



衣類の取り扱い

●衣類をドアに挟んだまま、運転しないでください。
ドラムの回転の支障になり危険です。
●衣類を入れすぎないでください。乾燥ムラや衣類の傷み、機器故障の原因になります。
脱水した衣類がドラムにいっぱいになるような場合は、2回に分けて乾燥してください。P.27ページ
●湿った洗濯物を入れっ放しにしたり、海水を含んだ衣類を入れしないでください。
湿気や海水によって機器がさびたり、機器故障の原因になります。
●のり付けた衣類を乾燥しないでください。フィルター目詰まりの原因になります。
のり付けは、乾燥後「スプレーのり」などをご使用ください。



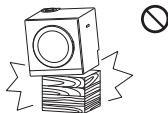
■安全上のご注意 (使用編) / 安全上のご注意 (お願い)

安全上のご注意 (お願い)

お願いとお知らせ

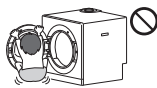
付属品および別売部品

- この機器の付属品あるいは指定の別売部品以外は、使用しないでください。機器が故障したり、思わぬ事故の原因になります。
- 専用台 (別売部品) には寿命があります。本体の買い替え時には、専用台も買い替えてください。



機器の取り扱い

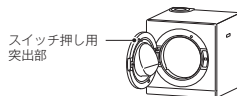
- 機器やドアにぶら下がったり、重いものをかけないでください。けがや、やけどの原因になります。また機器の転倒、機器の変形によるガス漏れ、不完全燃焼など機器故障のおそれがあります。
- 機器の上にものを置かないでください。機器の変形や故障の原因になります。
- 排湿トップや排湿吹出し口 (パイプフード) はふさいだり、中にものを入れないでください。乾燥時間が長くなったり、機器の異常過熱や故障の原因になります。
- 排湿トップや排湿吹出し口 (パイプフード) にほこりが詰まっている場合は市販のワイヤーチューブブラシなどを使って掃除してください。



- 使用中に停電したり、誤って電源プラグを抜いて、停止させてしまった場合は、通電後、もう一度運転操作を行ってください。
- 機器の近くで、ヘアスプレーや制汗スプレーなどシリコンの入ったスプレーを使わないでください。機器にシリコンの白い粉が付着したり、プラズマクラスターイオン発生装置が故障する原因になります。
- 洗濯機から洗濯物をとって頭を上げる際は、頭上にドアや専用台がないことを確認してください。



- ドアには、開閉を検知するためのスイッチ押し用突出部がありますので、注意してください。



乾燥上の注意

- 乾燥させる衣類は、洗濯機での十分な脱水が必要です。脱水が十分でないと、乾燥時間が長くなったり、機器故障や漏電の原因になります。
- 塩素系の漂白剤をご使用になったときは、十分にすすいでから乾燥してください。塩素が残っていると、機器故障の原因になります。
- しずくのたれるような衣類を入れしないでください。感電のおそれがあります。
- 乾燥途中でドアを開けたり、衣類を追加しないでください。乾燥ムラの原因になります。



点火や消し忘れの確認

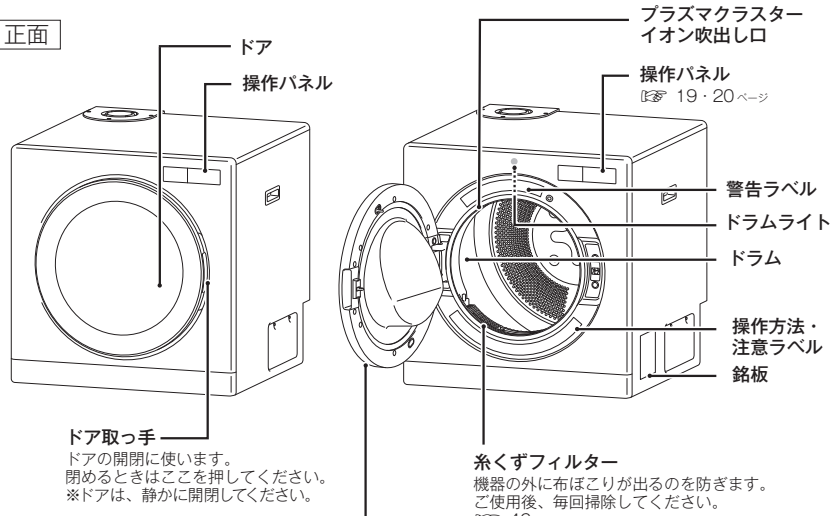
- 使用時の点火、使用後の消火を確認してください。
- 外出・就寝の際には消し忘れを確認してください。
- 外出や、長時間使用しないときは、ガス栓を必ず閉じてください。(つまみのないガス栓の場合は、ガス栓からガスコードを外してください。)ガス接続口には付属のキャップをはめてください。

各部のなまえとはたらき

図はドアが左開きです。

ドアが右開きの場合は、ドア取っ手が左右逆になります。

正面

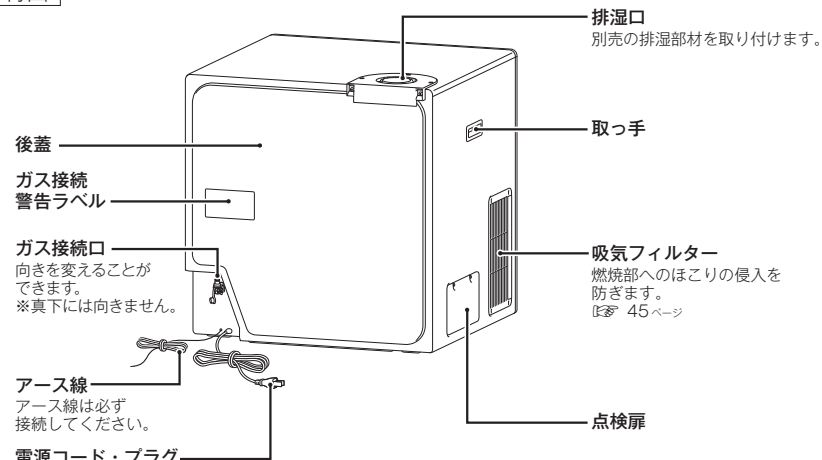


ドア取っ手
ドアの開閉に使用します。閉めるときはここを押してください。※ドアは、静かに開閉してください。

糸くずフィルター
機器の外に布ぼりが出るのを防ぎます。ご使用後、毎回掃除してください。 (※ 46 ページ)

ドア
左開き、右開き、どちらでも取り付けできます。(変更する場合は、お買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガスにご依頼ください。)

背面



付属品



取扱説明書
(保証書付)



設置工事説明書



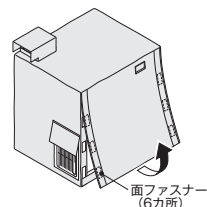
ネジ **4個**
M5×12mm
(機器本体固定用)



座金 **4個**
(機器本体固定用)

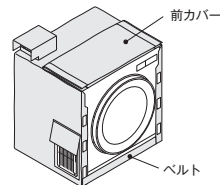
本体保護カバー (別売部品) の使いかた

①本体保護カバーの面ファスナーを6カ所外す。

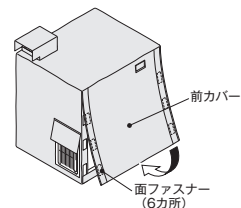


②前カバーを2つ折りにして上に置く。

衣類などを入れて運転を開始する。
※ベルトが外れていないか確認してください。

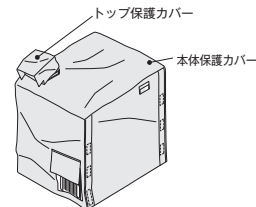


③前カバーを降ろして、本体保護カバーの面ファスナーを6カ所取り付ける。
※機器の汚れ等を防止するため、前カバーを降ろして使用することをおすすめします。



お願い

■本体保護カバーやトップ保護カバーがずれて、吸気フィルターや排湿トッがふさがれていないか確認してください。正しく取り付けられていないと、吸気や排湿が妨げられて乾燥時間が長くなったり、直接水や雨がかかると、雨水などが浸入して機器故障の原因になります。正しい取付状態については設置工事説明書の16～17ページをご覧ください。※お客様ご自身で本体保護カバーをはずすことは避けてください。

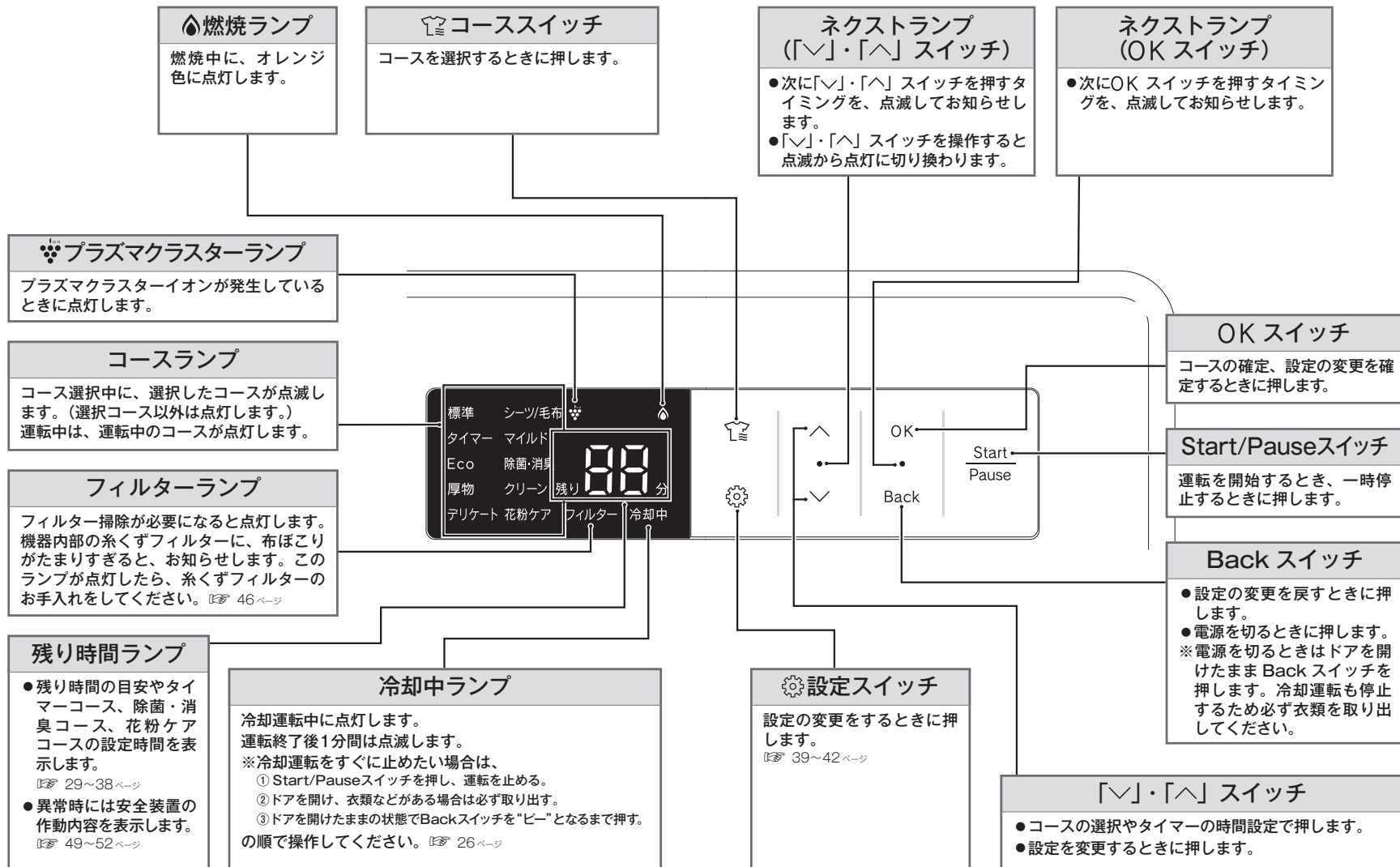


■機器の上にもものが置かれるなどして、排湿トッからの排湿を妨げていないか確認してください。機器停止や機器故障の原因になります。
■ご使用後は、機器の汚れ等を防止するため、前カバーを降ろしておくことをおすすめします。

各部のなまえとはたらき

操作パネルのはたらき

スイッチを押すと電源が入ります。



コースの選びかた

したいこと・衣類の種類は？

日常よく洗濯する普通の衣類を乾燥させたい。



下着 タオル カッターシャツ

濡れた靴を乾燥させたい。
すこしだけ追加で乾燥させたい。
決められた時間、乾燥させたい。

時間がかかってもいいからガス代を抑えて乾燥させたい。



乾きにくい厚手の衣類を乾燥させたい。



ジーパン トレーナー 冬物下着

化繊の薄物衣類などデリケートな衣類を乾燥させたい。
※ほつれやすいもの、ストッキングなどは、別売のデリケート袋に入れてください。☎ 53 ページ



シーツや布団カバーなど丸まって乾きにくいもの、毛布（マイヤー毛布）など乾きにくいものを乾燥させたい。



ドラムの回転を抑えて乾燥させたい。

タバコにおいなどがついた衣類を除菌・消臭したい。
ドラム内を除菌したい。

熱に弱い衣類や革製品を消臭したい。

コートなどに付着した花粉を除去したい。

コース

標準コース ☎ 29 ページ

タイマーコース ☎ 31 ページ

Eco コース ☎ 29 ページ

厚物コース ☎ 29 ページ

デリケートコース ☎ 29 ページ

シーツ／毛布コース ☎ 29 ページ

マイルドコース ☎ 29 ページ

除菌・消臭コース ☎ 33 ページ

クリーンコース ☎ 35 ページ

花粉ケアコース ☎ 37 ページ

乾燥量と乾燥時間の目安

乾燥容量6kgタイプの場合

衣類の種類	1枚の重さ（サイズ）	1回に乾燥できる量	乾燥時間
カッターシャツ（混紡）	約200g	約30枚	約60分
作業着上下（混紡）	約800g	約7組	約60分
パジャマ上下（混紡）	約500g	約12組	約65分
タオル（綿）	約80g	約45枚	約60分
マイヤー毛布（アクリル100%）	シングルサイズ140×200cm	1枚	約50分
シーツ（綿100%）	掛け布団シングルサイズ150×210cm	4枚	約60分

乾燥容量9kgタイプの場合

衣類の種類	1枚の重さ（サイズ）	1回に乾燥できる量	乾燥時間
カッターシャツ（混紡）	約200g	約45枚	約90分
作業着上下（混紡）	約800g	約11組	約85分
パジャマ上下（混紡）	約500g	約18組	約95分
タオル（綿）	約80g	約62枚	約80分
マイヤー毛布（アクリル100%）	シングルサイズ140×200cm	2枚	約80分
シーツ（綿100%）	掛け布団シングルサイズ150×210cm	6枚	約95分

※上表は、室温20℃、全自動洗濯機で5分間脱水した衣類を乾燥するときの目安です。

※タオルは、乾燥時の容量が通常の衣類に比べ約1.5倍にも膨れ上がるため、1回にできる量を他の衣類より少なめに設定してあります。また通常の衣類も、入れすぎたり、押し込んだりしますと、乾燥時間が長くなったり、乾き具合にムラが出たりします。

※生地の種類・厚さなどによって乾燥時間が上表より長くなる場合があります。

※エココースは入れる衣類によって、乾き具合にムラが発生する場合があります。

※乾燥量は乾いているときの質量です。

お知らせ

●次の場合は、乾燥時間が長くなります。

- 脱水が不十分なとき
- 周囲の温度が低いとき
- 糸くずフィルターが布ほこりで目詰まりしているとき
- 屋内に機器を設置している場合で、室内の換気が不十分なとき

乾燥以外のコースの運転時間の目安

▶除菌・消臭コース

除菌：20分（標準乾燥容量）

消臭：30分（スーツ1枚）

（除菌・消臭コースで運転させてよいもの／運転させてはいけないものの詳細は34ページをご確認ください。）

▶クリーンコース

8時間（スーツ1枚）

クリーンコースは8時間固定のコースです。消臭効果の感じ方には個人差があります。

▶花粉ケアコース

20分（スーツ1枚）

衣類の量が多いと効果が小さくなります。

基本の使いかた

準備

- ① 屋内に機器を設置している場合は、お使いになる前に、換気をしてください。扉内設置の場合は、必ず扉を開けてください。【P.9ページ】



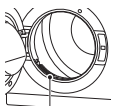
- ② コンセントに電源プラグを差し込みます。



- ③ 吸気フィルターと糸くずフィルターの取り付けを確認します。確認後、ドアを開めます。

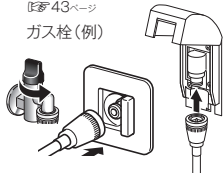


吸気フィルター



糸くずフィルター

- ④ ガス栓を開く。「コンセント継手」方式のガス栓の場合、ガス栓に接続する。【P.43ページ】



ガス栓(例)

- お願い**
- 操作パネルの表面に透明の保護シールが貼られている場合は、ご使用前にはがしてください。

ドアを開けて衣類などを入れる

- ① ドアを開けると電源が入ります。はじめに前回運転したコースが表示されます。

※いずれかのスイッチ(設定スイッチ以外)を押しても電源を入れられます。※電源を入れたままにしておく、約10分で自動で電源を切ります。(オートオフ)

- ② 選んだコースに合わせて、衣類などを仕分けして衣類乾燥機に入れます。衣類などの仕分けかたは、後述の各コースのページを確認ください。【P.29～38ページ】



お願い

- 乾燥できない衣類がないか、確認してください。【P.25ページ】
- 本体保護カバーを使用している場合は、18ページをご覧ください。

お知らせ

- シーツや毛布は、畳みかたなどの注意事項があります。【P.26ページ】
- ドアを開けると、ドラムライトが点灯します。設定変更でドラムライトをOFFにすることもできます。【P.41ページ】
- 静電気低減機能ON時にドアを開けるとプラスマクラスターイオン吹き出し口からプラスマクラスターイオンが吹き出します。

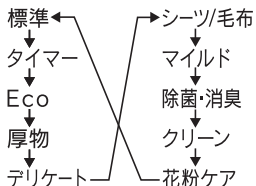
コースを選択する

- ① コースを変更する場合は、コーススイッチを押してから



「∨」・「∧」スイッチを押して運転したいコースを選択してください。

「∨」スイッチを押した場合は



のように、コースが切り換わります。「∧」スイッチを押したときは逆に切り換わります。)

- ② OKスイッチを押すとコースが確定されます。

運転時間を設定する(一部コースのみ)

タイマーコース 除菌・消臭コース 花粉ケアコース

「∨」・「∧」スイッチを押して、運転時間を設定してください。

お知らせ

- 運転コースを選び直す場合は、コーススイッチを押します。

標準コース Ecoコース 厚物コース デリケートコース シーツ/毛布コース マイルドコース クリーンコース

運転時間の設定はしません。自動で運転時間を計算して運転します。※クリーンコースは8時間固定です。

お知らせ

- 運転コースを選び直す場合は、コーススイッチを押します。

運転する

Start/Pauseスイッチを押すと、運転を開始します。



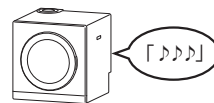
お知らせ

- プラズマクラスターイオンは除菌・消臭コース、クリーンコース、花粉ケアコースで使用します。
- クリーンコースでは燃焼せず、ドラムは回りません。
- 花粉ケアコースでは燃焼せず、ドラムが回ります。
- プラズマクラスターイオンが発生しているときは、LEDが点灯します。
- 運転を開始する前に電源を切るときは、Backスイッチを押すと電源が切れます。
- 運転中にドアを開けると、燃焼ランプが消灯し、停止します。詳しくは30ページ⑧の「お知らせ」をご確認ください。

ドアを開けて衣類などを取り出す

- ① 運転が終了すると、メロディーが鳴ります。※設定変更によりメロディーがブザーを選択できます。【P.41ページ】

燃焼ランプが消灯し、冷却中ランプが点滅または点灯していることを確認してから、ドアを開けます。



その後、衣類などを取り出します。



- ② 電源を切るときはドアを開けたままBackスイッチを押します。冷却運転も停止するため必ず衣類を取り出してください。【P.26ページ】

お願い

- 衣類を出し入れするときは、糸くずフィルターが取り付けられているか確認してください。
- 本体保護カバーを使用している場合は、18ページをご覧ください。

知っておいていただきたいこと

運転をさせてはいけないもの

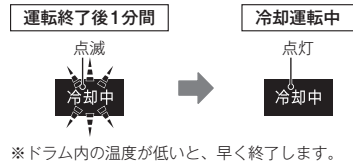
衣類の中には、火災の原因となるもの、衣類自体を傷めるもの、機器を傷める原因となるものがあります。下の表を見て、衣類乾燥機に入れないようにご注意ください。

火災の原因となるもの	
<ul style="list-style-type: none"> 油、薬品などが付着した衣類（雑巾やタオル類も含む） 樹脂（セルロース系）の付いている衣類 ポリプロピレン繊維を含む衣類 	
衣類自体を傷めるもの（クリーンコース、花粉ケアコースを除く）	
絹製品 変色や形くずれを起こすことがあります。	「タンブラー乾燥禁止」と表示のあるもの ※「タンブラー乾燥」とは回転ドラム式乾燥機で衣類乾燥をすることです。
ウール製品・毛織物 縮み、変色や毛が抜けることがあります。	熱に弱いもの <ul style="list-style-type: none"> ポリウレタンを使ったもの レース編み製品（カーテン、クロスなど） レースの付いた布団カバー
皮革製品 形くずれや衣類の傷みを起こすことがあります。	縮みのおそれのある衣類 <ul style="list-style-type: none"> 麻、再生繊維（レーヨン）などを使った衣類 ニット織りの衣類
ドライクリーニング絵表示のあるもの	アイロンなどにより、溶着させたワッペンが付いている衣類 熱によりはがれたり、接着剤が溶けるおそれがあります。
平干し、つり干し表示のあるもの	
機器を傷める原因となるもの（クリーンコースを除く）	
布団やのり付けした衣類 フィルター目詰まりと同様の故障原因になります。	衣類以外の日用品 マット、じゅうたん、傘、カッタ、割れものなど
座布団、クッションなど中綿やウレタン（スポンジ類）の入っているもの フィルター目詰まりと同様の故障原因になります。	通気性の悪い衣類他 （ランチョンマット、レインコート、ウインドブレーカー、防水性のシート〈レジャーシート、マットなど〉、ビニール製品、介護用エプロンなど） フィルター目詰まりと同様の故障原因になります。

冷却運転について

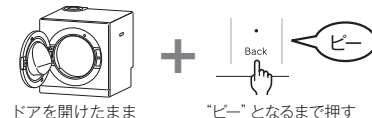
冷却運転とは

運転終了後、ドラム内は高温になっています。衣類に油分が残っていると、自然発火のおそれがあるため、運転終了1分後から自動的に冷却運転を開始します。冷却運転は、3分間の連続送風運転の後、最大40分間のドラム間欠運転（約4分ごとに1分間ドラム回転）を行います。※クリーンコース、花粉ケアコースはガスを使用しないため冷却運転はしません。



冷却運転を止めたいときは

Start/Pauseスイッチを押し、ドラムが完全に停止してから、ドアを開けた状態で、Backスイッチを“ビー”となるまで押します。

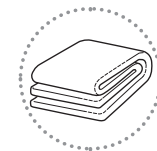


警告

❗ **冷却運転を止める場合は、必ず衣類を取り出す。**
 衣類に油分が残っていると、自然発火のおそれがあります。

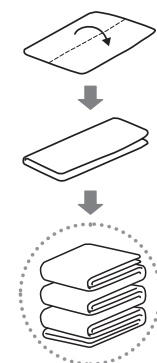
シーツ／毛布の量みかた

■シーツや布団カバーなどの丸まって乾きにくいもの



シーツ、布団カバーを1枚ずつ折り畳んで入れてください。丸まって乾かない場合は、もう一度同じ操作をしてください。1回に乾燥できる量は、乾燥容量6kgタイプはシングルサイズで4枚まで、ダブルサイズで2枚までです。乾燥容量9kgタイプはシングルサイズで6枚まで、ダブルサイズで3枚までです。

■毛布（マイヤー毛布）などの乾きにくいもの



毛布をたて長に2つ折りにしてから「びょうぶ折り」にして入れてください。1回に乾燥できる量は乾燥容量6kgタイプは1枚です。乾燥容量9kgタイプは2枚までです。
 ※新しい毛布の場合、少し毛が抜け、糸くずフィルターにたまることありますが、毛布のムダ毛ですのでご心配いりません。
 ※脱水不十分などにより、乾き足りないときは裏返してもう一度乾かしてください。

●乾燥できる毛布

3.0kg以下のシングルサイズで、 または や、 または の絵表示のある化学繊維100%のもの

- マイヤー毛布
- タフト毛布
- 織毛布

※シーツ／毛布コース以外で乾燥すると毛布が傷みます。

●乾燥しないでください

- 毛足10mm以上のもの（ロングパイル）（毛だおれするおそれがあります）
- 電気毛布
- 毛100%の毛布
- 「タンブラー乾燥禁止」と表示のあるもの

■知っておいていただきたいこと

知っておいていただきたいこと

上手に乾燥させるには（乾燥のコツ）

上手に乾燥させるには、次のことに気を付けてみてください。

衣類を入れすぎないようにする

- 衣類を入れすぎると、開始時や運転中にドラムが停止する原因になります。

乾きムラやシワを少なくする

- 衣類は1枚ずつほぐし、シワをのばして入れてください。

- 衣類の量を標準乾燥容量より少なめ（7～8割）にしてください。

- 脱水後の洗濯物をドラムに入れたときの目安



- 乾燥させる衣類がごく少量の場合は、乾きムラをなくすため乾いたバスタオルなどと一緒に入れてください。

- 厚手の衣類が多い場合は厚物コースを選んでください。

ファスナーやホックなどが付いている衣類

- ファスナーやホックを閉じて、裏返して乾燥してください。布の傷みが少なくなります。また、ドラム内に傷がつきにくくなります。



糸くずの出やすい衣類

- 新品のタオルなど、糸くずの出やすいものは、分けて別に乾燥してください。化繊を含む衣類に糸くずが付着してしまいます。



静電気を少なくする

- 洗濯のときに、柔軟仕上げ剤を使用してください。
- 静電気低減機能を使用してください。☎28ページ



残り時間の表示について（コース運転）

- 衣類の容量や湿り具合に合わせて、残り時間の目安が表示されます。
- あくまで目安ですので、実際の終了時間とずれる場合があります。また、フィルターランプ点灯中は、残り時間の目安が正しく表示されない場合があります。



- 残り時間は5分刻みで表示され、残り1分になると■が表示されます。
- 運転終了までの予測時間と実際の終了時間を調整するため、5分以上同じ時間を表示したり、残り時間が延長・短縮される場合があります。また、調整中は下記表示が出ます。



静電気低減機能について

ドアを開けると、プラスマクラスターイオン吹き出し口からプラスマクラスターイオンが吹き出します。プラスマクラスターイオンを含んだ風を手にあてると、衣類を取り出す際の、静電気を低減できます。初期設定はOFFになっています。ONにするときは、42ページをご覧ください。



△ 注意

- プラスマクラスターイオン吹き出し口に、指やものを入れないでください。けがや機器故障の原因になります。

お知らせ

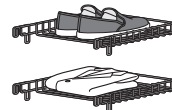
- 静電気低減効果は個人差があります。
- プラスマクラスターイオン発生装置の交換は不要です。
- プラスマクラスターイオン発生時に微量のオゾンが発生するため、吹き出し口からにおいがすることがありますが、森林などの自然界に存在するのと同程度で、健康上支障ありません。

音声モード・音量の設定について

- 音声モードを切り換えることができます。親切モード：「標準」よりもさらに多種のガイドをします。標準モード：安全装置作動のお知らせや設定変更のガイドをします。設定の変更をするときは、40ページをご覧ください。
- 音量を切り換えることができます。（大・標準・小・切）音量「切」の場合でも、以下の場合は、プザーでお知らせします。
 - ・フィルターランプ点滅時（運転終了時）
 - ・安全装置作動時
 - ・ドアの閉め忘れ設定の変更をするときは、40ページをご覧ください。

小物乾燥棚（別売部品）について

- タイマーコースで小物乾燥棚（別売部品）を使うと、靴などを乾かすことができます。☎32ページ
- 除菌・消臭コース、クリーンコースで形くずれ等の心配がある場合に使用してください。☎34ページ



△ 注意

- 小物乾燥棚には、3kg以上の重いものをのせないでください。
- 小物乾燥棚を使用せずに靴を乾燥させないでください。機器故障の原因になります。
- 小物乾燥棚を使用する場合は、衣類がはみ出さないように置いてください。
- 衣類は畳んで置いてください。
- 高く積み上げないでください。（高さ20cmまで）
- 落下しやすいものは置かないでください。
- 終了直後は、小物乾燥棚が高温になっているので、注意してください。

標準・Eco・厚物・デリケート

使いかた

1 衣類を入れ、ドアを閉める



ドアを開けます。

十分に脱水した衣類を1枚ずつほぐしながら入れます。

ドアを閉めます。

ドアを開けると電源が入ります。

お知らせ

- 2回目以降は、前回選択したコースが表示されます。

2 コーススイッチを押し、運転コースを選ぶ



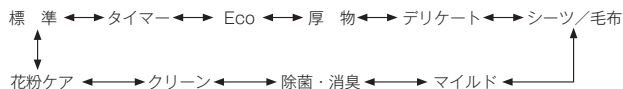
「▽」・「△」スイッチを押して運転コースを選ぶ

OKスイッチを押す

- コースを選び直す場合は、▽コーススイッチを押します。

お知らせ

- 「▽」・「△」スイッチを押すと運転コースが次のように切り換わります。



- 運転中（一時停止中も含む）もコースの切り換えができます（クリーンコースは除く）。運転中に切り換えた場合は、コースを選択後、OKスイッチを押すと、最大約2分の冷却運転後、切り換えたコースで運転を開始します。

・ シーツ／毛布・マイルドコース

3 Start/Pauseスイッチを押す



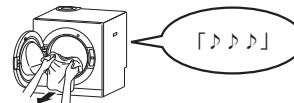
お知らせ

- 2分後からは残り時間の目安が表示されます。
- 運転中にドアを開けると、燃焼ランプが消灯し、停止します。ドアを閉めると、運転を再開します。ドアを5分以上開けたままにすると、「ビビッ、ビビッ、ビビッ…（くり返す）」とブザーが鳴ります。ドアを閉めるとブザーが停止し、冷却運転後、自動で停止します。
- 運転中にStart/Pauseスイッチを押すと、燃焼ランプが消灯し、ドラムが停止します。そのままの状態が約2分経過すると、乾燥運転を中止し、冷却運転を始めます。
- ドラム停止中にStart/Pauseスイッチを押すと、最大約2分間の冷却運転後、燃焼ランプがオレンジ色に点灯して、乾燥運転を再開します。

4 メロディーが鳴ったら、衣類を取り出す

※設定によりブザーが鳴る場合があります

乾燥運転が終了すると、メロディーが鳴ります。燃焼ランプが消灯し、冷却中ランプが点滅または点灯していることを確認してから、ドアを開けます。



お知らせ

- 衣類を取り出さないと、1分後に冷却運転を開始します。また、衣類を取り出した後も、ドラム内の温度を下げるために、ドアを閉めて約2分後に、冷却運転を再開します。冷却運転中でもドアを開けて衣類を取り出せます。冷却運転が終了すると自動で停止します。
- 冷却運転中に続けて乾燥運転を行うと、最大約2分間の冷却運転後、乾燥運転を開始します。

⚠ 注意

- ドラムが完全に停止してから、衣類を取り出してください。
- 終了直後は、ドアの内側、衣類取出口の周辺部、糸くずフィルター、衣類の金属部分（ファスナーなど）が高温になっていますので、注意してください。

タイマーコース

使いかた

1 衣類を入れ、ドアを閉める



ドアを開けます。十分に脱水した衣類を1枚ずつほぐしながら入れます。ドアを閉めます。

ドアを開けると電源が入ります。

お知らせ

- 2回目以降は、前回選択したコースが表示されます。

2 コーススイッチを押し、タイマーコースを選ぶ



「▽」・「△」スイッチを押してタイマーコースを選ぶ OKスイッチを押す

- コースを選び直す場合は、「▽」コーススイッチを押します。

お知らせ

- 「▽」・「△」スイッチを押すと運転コースが切り替わります。詳しくは29ページ②の「お知らせ」をご確認ください。
- 運転中（一時停止中も含む）もコースの切り換えができます（クリーンコースは除く）。運転中に切り換えた場合は、コースを選択後、OKスイッチを押すと、最大約2分の冷却運転後、切り換えたコースで運転を開始します。

3 運転時間を設定する



「▽」・「△」スイッチを押して運転時間を設定する

お知らせ

- 運転時間は5分～90分まで設定できます。（5～30分は5分ごとに、30～90分は10分ごとに設定できます。）
- 初めてお使いのときは、20分に設定されています。2回目以降は、前回設定した時間が表示されます。
- 設定が「5」または「99」になってから「▽」・「△」スイッチを押しても、それ以上は変わりません。

4 Start/Pauseスイッチを押す



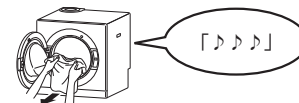
お知らせ

- 運転中にドアを開けると、停止します。詳しくは30ページ③の「お知らせ」をご確認ください。
- 運転中にStart/Pauseスイッチを押すと、燃焼ランプが消灯し、ドラムが停止します。そのままの状態が約2分経過すると、乾燥運転を中止し、冷却運転を始めます。
- ドラム停止中にStart/Pauseスイッチを押すと、最大約2分間の冷却運転後、燃焼ランプがオレンジ色に点灯して、乾燥運転を再開します。

5 メロディーが鳴ったら、衣類を取り出す

※設定によりブザーが鳴る場合があります

乾燥運転が終了すると、メロディーが鳴ります。燃焼ランプが消灯し、冷却中ランプが点滅または点灯していることを確認してから、ドアを開けます。



お知らせ

- 衣類を取り出さないと、1分後に冷却運転を開始します。また、衣類を取り出した後も、ドラム内の温度を下げるために、ドアを閉めて約2分後に、冷却運転を再開します。冷却運転中でもドアを開けて衣類を取り出せます。冷却運転が終了すると自動で停止します。
- 冷却運転中に続けて乾燥運転を行うと、最大約2分間の冷却運転後、乾燥運転を開始します。

⚠注意

- ドラムが完全に停止してから、衣類を取り出してください。
- 終了直後は、ドアの内側、衣類取出口の周辺部、糸くずフィルター、衣類の金属部分（ファスナーなど）が高温になっていますので、注意してください。

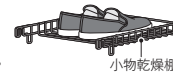
小物乾燥棚（別売部品）について

小物乾燥棚（別売部品）を使うと、靴などを乾かすことができます。☞28ページ

小物乾燥棚（別売部品）で、乾燥できるもの／できないもの

乾燥できるもの

- 布ぐつ（乾燥時間の目安40分）
- 小物乾燥棚（別売部品）をご使用ください。☞28・53ページ
- 取り付けかたは、小物乾燥棚の取扱説明書をご覧ください。
- 十分に脱水し、くつ底を下にしてのせます。
- ひもぐつの場合は、ひもをはずして口を広げ、温風が当たりやすいようにします。



⊘乾燥できないもの

- カバン
- 帽子
- ぬいぐるみ
- 革ぐつ
- 雨ぐつ
- アップリケやライトが付いたくつ

除菌・消臭コース

使いかた

1 衣類を入れ、ドアを閉める



ドアを開けます。濡れていない衣類を入れます。ドアを閉めます。

ドアを開けると電源が入ります。
ドラム内の除菌をするときは衣類を入れないでください。
運転時間を3分に設定して運転するとドラム内の除菌ができます。

お知らせ

- 2回目以降は、前回選択したコースが表示されます。

2 コーススイッチを押し、除菌・消臭コースを選ぶ



「V」・「^」スイッチを押して除菌・消臭コースを選ぶ OKスイッチを押す

- コースを選び直す場合は、「V」コーススイッチを押します。

お知らせ

- 「V」・「^」スイッチを押すと運転コースが切り換わります。詳しくは29ページ②の「お知らせ」をご確認ください。
- 運転中（一時停止中も含む）もコースの切り換えができます（クリーンコースは除く）。運転中に切り換えた場合は、コースを選択後、OKスイッチを押すと、最大約2分の冷却運転後、切り換えたコースで運転を開始します。

3 運転時間を設定する



「V」・「^」スイッチを押して運転時間を設定する

お知らせ

- 運転時間は3分、10分～90分まで設定できます。（10～30分は5分ごとに、30～90分は10分ごとに設定できます。）
- 初めてお使いのときは、30分に設定されています。2回目以降は、前回設定した時間が表示されます。
- 設定が「30」または「90」になってから「V」・「^」スイッチを押しても、それ以上は変わりません。
- 設定3分で運転した場合は、運転中や一時停止中に設定時間の変更はできません。
- また、10分～90分で設定した場合は、運転中や一時停止中に3分に変更することはできません。

運転時間を3分に設定して運転するとドラム内の除菌ができます。

4 Start/Pauseスイッチを押す



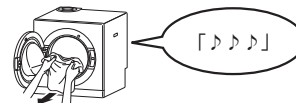
お知らせ

- 運転中にドアを開けると、停止します。詳しくは30ページ③の「お知らせ」をご確認ください。
- 運転中にStart/Pauseスイッチを押すと、燃焼ランプが消灯し、ドラムが停止します。そのままの状態が約2分経過すると、乾燥運転を中止し、冷却運転を始めます。
- ドラム停止中にStart/Pauseスイッチを押すと、最大約2分間の冷却運転後、燃焼ランプがオレンジ色に点灯して、乾燥運転を再開します。

5 メロディーが鳴ったら、衣類を取り出す

※設定によりブザーが鳴る場合があります

乾燥運転が終了すると、メロディーが鳴ります。燃焼ランプが消灯し、冷却中ランプが点滅または点灯していることを確認してから、ドアを開けます。



お知らせ

- 衣類を取り出さないと、1分後に冷却運転を開始します。また、衣類を取り出した後も、ドラム内の温度を下げるために、ドアを閉めて約2分後に、冷却運転を再開します。冷却運転中でもドアを開けて衣類を取り出せます。冷却運転が終了すると自動で停止します。
- 冷却運転中に続けて乾燥運転を行うと、最大約2分間の冷却運転後、乾燥運転を開始します。

注意

- ドラムが完全に停止してから、衣類を取り出してください。
- 終了直後は、ドアの内側、衣類取出口の周辺部、糸くずフィルター、衣類の金属部分（ファスナーなど）が高温になっていますので、注意してください。

除菌・消臭コースで運転させてよいもの／運転させてはいけないもの

除菌・消臭コースで運転させてよいもの

- 布製品全般（タオル、スカート、スポン、ボロシャツ、下着など）
- クッション、帽子、ぬいぐるみ、スーツ ※形くずれ等の心配がある場合は、小物乾燥棚（別売部品）を使用してください。②28・53ページ ※小物乾燥棚には、1着（1つ）のみのせて除菌・消臭してください。

除菌・消臭コースで運転させてはいけないもの

- 毛皮などの高級なもの
- 油分の付着したもの
- 和服
- ペットなどの生きもの
- 革製品
- ゴム・ビニール製品
- シーツや毛布などの大物
- デリケートな素材（絹製品、ニット、ストール、刺しゅう、レース）
- カバン、スリッパ、玩具
- 熱に弱い衣類②25ページ
- 縮みのおそれのある衣類②25ページ ※火災や機器故障の原因となったり、衣類自体を傷めたり、ペットが死んだりしますので使用しないでください。

注意

- 汚れは取れないため、汗や皮脂などの臭いは消臭できません。
- 臭いの種類や強さ、衣類の種類によっては、十分に消臭できない場合もあります。その場合は、洗濯するか、またはクリーニングをおすすめします。

クリーンコース

使いかた

1 衣類を入れ、ドアを閉める



ドアを開けます。

濡れていない衣類を入れます。

ドアを閉めます。

ドアを開けると電源が入ります。

お知らせ

- 2回目以降は、前回選択したコースが表示されます。

2 コーススイッチを押し、クリーンコースを選ぶ



「∨」・「∧」スイッチを押してクリーンコースを選ぶ

OKスイッチを押す

- コースを選び直す場合は、∨コーススイッチを押します。

お知らせ

- 「∨」・「∧」スイッチを押すと運転コースが切り換わります。詳しくは29ページ②の「お知らせ」をご確認ください。
- 運転中もコースの切り換えができます。運転中に切り換えた場合は、コースを選択後、OKスイッチを押すと、切り換えたコースで運転を開始します。
- 他のコースの運転中および冷却運転中はクリーンコースを選択できません。

3 Start/Pauseスイッチを押す



お知らせ

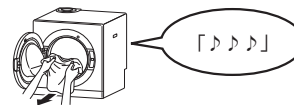
- クリーンコースはガスを使用しないため燃焼ランプは点灯しません。また、ドラムは回転しません。
- 運転中にドアを開けると、停止します。ドアを閉めると、運転を再開します。ドアを5分以上開けたままにすると、「ビピッ、ビピッ、ビピッ…（くり返す）」とブザーが鳴ります。ドアを閉めるとブザーが停止し、冷却運転後、自動で停止します。
- 運転中にStart/Pauseスイッチを押すと、運転を停止します。そのままの状態が約2分経過すると、運転を中止し、冷却運転を始めます。

4 メロディーが鳴ったら、衣類を取り出す

※設定によりブザーが鳴る場合があります

8時間経過すると、メロディーが鳴ります。

運転を止める場合は、Start/Pauseスイッチを押し、ドアを開けて、Backスイッチを押すと電源が切れます。



お知らせ

- 運転終了後の冷却運転はありません。

⚠ 注意



- 汚れは取れないため、汗や皮脂などの臭いは消臭できません。
- 臭いの種類や強さ、衣類の種類によっては、十分に消臭できない場合があります。その場合は、洗濯するか、またはクリーニングをおすすめします。

花粉ケアコース

使いかた

1 衣類を入れ、ドアを閉める



ドアを開けます。

濡れていない衣類を入れます。

ドアを閉めます。

ドアを開けると電源が入ります。

お知らせ

- 2回目以降は、前回選択したコースが表示されます。

2 コーススイッチを押し、花粉ケアコースを選ぶ



「∨」・「∧」スイッチを押して花粉ケアコースを選ぶ OKスイッチを押す

- コースを選び直す場合は、コーススイッチを押します。

お知らせ

- 「∨」・「∧」スイッチを押すと運転コースが切り換わります。詳しくは29ページの「お知らせ」をご確認ください。
- 運転中（一時停止中も含む）もコースの切り換えができます（クリーンコースは除く）。運転中に切り換えた場合は、コースを選択後、OKスイッチを押すと、切り換えたコースで運転を開始します。

3 運転時間を設定する



「∨」・「∧」スイッチを押して運転時間を設定する

お知らせ

- 運転時間は10分～90分まで設定できます。（10～30分は5分ごとに、30～90分は10分ごとに設定できます。）
- 初めてお使いのときは、30分に設定されています。2回目以降は、前回設定した時間が表示されます。
- 設定が「10」または「90」になってから「∨」・「∧」スイッチを押しても、それ以上は変わりません。

4 Start/Pauseスイッチを押す



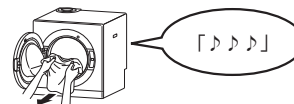
お知らせ

- 花粉ケアコースはガスを使用しないため燃焼ランプは点灯しません。
- 運転中にドアを開けると、停止します。ドアを閉めると、運転を再開します。詳しくは36ページの「お知らせ」をご確認ください。
- 運転中にStart/Pauseスイッチを押すと、運転を停止します。そのままの状態が約2分経過すると、運転を中止し、冷却運転を始めます。

5 メロディーが鳴ったら、衣類を取り出す

※設定によりブザーが鳴る場合があります

運転が終了すると、メロディーが鳴ります。



お知らせ

- 運転終了後の冷却運転はありません。

△ 注意



- ドラムが完全に停止してから、衣類を取り出してください。
- 形くずれ等の心配がある場合は使用しないでください。

設定の変更

各種設定の変更

設定スイッチを押して、「∨」・「∧」スイッチを押すと、以下の設定を変更することができます。

表示	内容	参照ページ
	音声モード(親切モード/標準モード)を切り換えることができます。	40
	音量(大/標準/小/切)を切り換えることができます。	40
	運転終了時の音(メロディー/ブザー)を切り換えることができます。	41
	ドラムライトのON/OFFを切り換えることができます。	41
	静電気低減機能のON/OFFを切り換えることができます。	42
	ロックの設定/解除ができます。 (小さなお子さまのいたずらによる事故を防止するため)	42

音声モードを設定する

音声モードを切り換えることができます。
親切モード「01」:「標準」よりもさらに多種のガイドをします。
標準モード「00」:安全装置作動のお知らせや設定変更のガイドをします。
(初期設定は標準モード「00」です。)

- 1 **設定スイッチを押す**
- 2 **「01」が表示されていることを確認する**
- 3 **OKスイッチを押す**
●設定項目を選び直す場合は、Backスイッチを押します。
- 4 **「∨」・「∧」スイッチで選択する**
- 5 **OKスイッチを押す**
音声モードを確認する。

音量を設定する

音量を切り換えることができます。
大「03」 ※ブザーでお知らせする場合があります。詳しくは28ページの「音声モード・音量の設定について」をご確認ください。
標準「02」
小「01」
切「00」※
(初期設定は標準「02」です。)

- 1 **設定スイッチを押す**
- 2 **「02」が表示されるまで「∨」・「∧」スイッチを押す**
- 3 **OKスイッチを押す**
●設定項目を選び直す場合は、Backスイッチを押します。
- 4 **「∨」・「∧」スイッチで選択する**
- 5 **OKスイッチを押す**
音量を確認する。

設定の変更

運転終了音を設定する

運転終了時の音を切り換えることができます。
 メロディー「01」: 運転終了をメロディーにして、お知らせします。
 ブザー「00」: 運転終了をブザーにして、お知らせします。
 (初期設定はメロディー「01」です。)

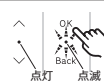
1 設定スイッチを押す



2 「01」が表示されるまで「V」・「^」スイッチを押す



3 OKスイッチを押す



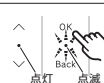
●設定項目を選び直す場合は、Backスイッチを押します。

4 「V」・「^」スイッチで選択する



メロディー (初期設定) ブザー

5 OKスイッチを押す



運転終了音を確定する。

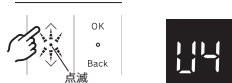
ドラムライトを設定する

ドラムライトのON / OFFを切り換えることができます。
 ON「0n」: ドアを開けたときにドラムライトをONにします。
 OFF「0F」: 常にドラムライトをOFFにします。
 (初期設定はドラムライトON「0n」です。)

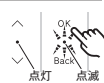
1 設定スイッチを押す



2 「0n」が表示されるまで「V」・「^」スイッチを押す



3 OKスイッチを押す



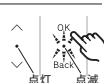
●設定項目を選び直す場合は、Backスイッチを押します。

4 「V」・「^」スイッチで選択する



ON (初期設定) OFF

5 OKスイッチを押す



ドラムライトのON / OFFを確定する。

静電気低減機能を設定する

静電気低減機能を切り換えることができます。
 ON「0n」: 静電気低減機能をONにします。
 OFF「0F」: 静電気低減機能をOFFにします。
 (初期設定は静電気低減機能OFF「0F」です。)

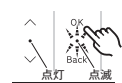
1 設定スイッチを押す



2 「0F」が表示されるまで「V」・「^」スイッチを押す



3 OKスイッチを押す



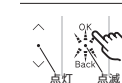
●設定項目を選び直す場合は、Backスイッチを押します。

4 「V」・「^」スイッチで選択する



OFF (初期設定) ON

5 OKスイッチを押す



静電気低減機能のON / OFFを確定する。

お知らせ

●静電気低減機能については、28ページを参照ください。

ロックを設定する

ロックの設定 / 解除ができます。
 小さなお子さまのいたずらによる事故を防止するため、ロック機能がついています。

1 設定スイッチを押す



2 「0L」が表示されるまで「V」・「^」スイッチを押す



3 OKスイッチを3秒間押し続ける



3→2→1とカウントダウンします

4 「0L」が表示されたとき

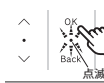
ロックが設定されます。

(解除方法)

1 設定スイッチを押す



2 OKスイッチを3秒間押し続ける



3→2→1とカウントダウンします。



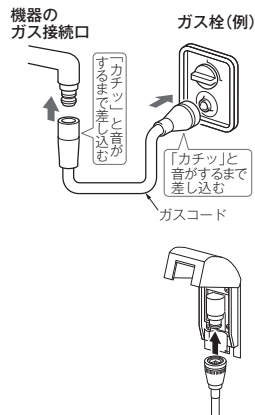
が表示されたとき
 ロックが解除されます。

日常点検とお手入れ

日常点検をしましょう

■ガスコードは正しく接続されていますか？

- 接続部およびガスコードが折れたり、ねじれたりしていないか点検してください。
☞ 7ページ
- ガスコードを外した場合は、下記に従って接続してください。



「ガスコンセント」について

- 『コンセント継手』方式のガス栓は、ガスコードを取り付けると、自動的に開栓し、取り外すと自動的に閉栓します。

〈取り付けかた〉

1.フタを開ける

ガスコードを接続するときは、まず、フタの右側を押し、フタを開けます。



2.取り付ける

ガスコードのガス栓用ソケット側をガスコンセントに、「カチッ」と音がするまで差し込みます。

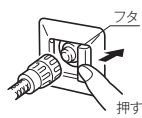


※ガスコンセントのイラストは一例です。

〈取り外しかた〉

1.取り外す

ソケットを外すときは右側にあるフタを押します。



■電源コードが傷んでいませんか？

- 電源コードが傷んだり、電源プラグにほこりがたまっていないか点検してください。
☞ 7、11ページ

■排湿トップや排湿吹出し口（パイプフード）にほこりが詰まっていますか？

- ほこりが詰まっている場合は掃除してください。☞ 15ページ

■糸くずフィルターや吸気フィルターに、ほこりが詰まっていますか？正しくセットされていますか？

- フィルターランプが点灯または点滅していないか確認してください。☞ 19、45ページ
- 吸気フィルターにほこりが詰まっていないか確認してください。☞ 17、45ページ
- 糸くずフィルターと吸気フィルターが正しくセットされているか確認してください。
☞ 45、46ページ

お手入れのしかた

準備

- ①運転を停止し、機器が十分に冷えていることを確認する。
- ②ガス栓を閉じる。（つまみのないガス栓の場合はガス栓からガスコードを外してください。）
- ③電源プラグをコンセントから抜く。
- ④手袋をはめて、お手入れを開始する。

お手入れの道具と洗剤について

使ってよい道具・洗剤



使ってはいけない道具・洗剤

塗装の表面が変質し、はがれ・変色・樹脂部品の変色や割れの原因になるもの



本体のお手入れ(1カ月に1回程度) ※本体保護カバー(別売部品)を取り付けていない場合

- 1カ月に1回程度、汚れたときはそのつどお手入れしてください。
- やわらかい布をぬるま湯でぬらしてよく絞ってから拭いてください。特に汚れのひどいときは、やわらかい布に台所用中性洗剤をつけて拭き取ってください。
- 本体が水にぬれていないか確認し、完全に乾燥させてください。
- 長期間使用しないときは、特に念入りにお手入れをしてください。

本体保護カバー(別売部品)のお手入れ(1カ月に1回程度)

- 本体保護カバーのお手入れは取り付けたまま可能です。
- 1カ月に1回程度、汚れたときはそのつどお手入れしてください。
- やわらかい布をぬるま湯でぬらしてよく絞ってから拭いてください。特に汚れのひどいときは、やわらかい布に台所用中性洗剤をつけて拭き取ってください。
- 本体保護カバーを取り外して洗濯機等で丸洗いはしないでください。本体保護カバーの破損や、洗濯機等の故障の原因になります。
- 長期間使用しないときは、特に念入りにお手入れをしてください。

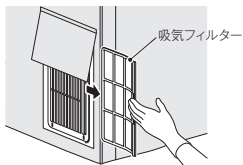
お願い

本体保護カバーは長期間のご使用により防水性が損なわれると（穴があく等）、機器に直接水や雨がかかる可能性があります。その場合は本体保護カバーの交換が必要ですので、お買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガスに連絡してください。

お手入れのしかた

吸気フィルターのお手入れ (1 ヶ月に 1 回程度)

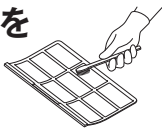
1 ドアをしっかり閉めた状態で、本体の左側面にある吸気フィルターを手前に引いて外す



注意

- ドアをしっかり閉めた状態で吸気フィルターを外してください。途中でドアが開くと、吸気フィルターが破損するおそれがあります。

2 やわらかい歯ブラシなどで、ほこりを取り除く



3 本体左側面のレールに沿って差し込み、いっぱいまで押し込む



※突起がある面を本体側に差し込んでください。

糸くずフィルターの掃除 (ご使用後、毎回)

糸くずフィルターに布ほこりがたまりすぎると、フィルターランプが点灯または点滅します。

運転中

点灯



運転終了後

点滅



ビビッ、ビビッ、ビビッ... (10回)

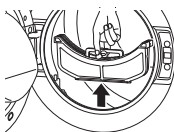
ご使用後、毎回糸くずフィルターの掃除をしてください。フィルターランプが点灯するまでご使用になると乾燥時間が長くなったり、排湿吹出し口(パイプフード)詰まりや、機器内部が過熱する原因になります。乾燥運転中、フィルターランプが点灯した場合は、運転終了後ブザーが鳴ります。(ドアを開けるとブザーが止まり、ランプが消灯します。)

注意

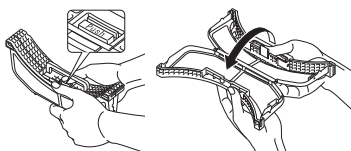
- 運転終了直後は、糸くずフィルターが高温になっていますので、注意してください。
- 掃除後、必ず糸くずフィルターを正しくセットしてください。糸くずフィルターを正しくセットしないで衣類を乾燥させると、布ほこりが機器や排湿管に詰まって機器故障の原因になります。
- 糸くずフィルターを外した状態で衣類を出し入れしたり、衣類をドラム内に入れたままにしないでください。衣類が機器内部に入り取れなくなったり、安全装置がはたらき運転中に停止したり、機器故障の原因となります。
- 糸くずフィルターが目詰まりしていると、フィルターランプが点灯・点滅したり、安全装置が作動して運転を停止する場合があります。

糸くずフィルター掃除の手順

1 取り出す



2 ワンタッチでオープン

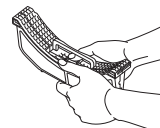


3 埃を取り除く

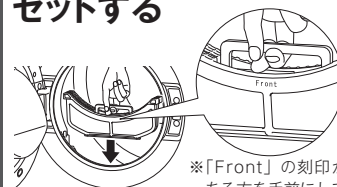


※硬いブラシでこすると、フィルター破れの原因になります。

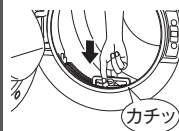
4 閉じる



5 セットする



※「Front」の刻印がある方を手前にしてください。



※「カチッ」と音がするまで押し込んでください。

目詰まりしたとき、汚れがひどいとき

- 台所用中性洗剤で、水洗いしてください。水気をよくきってから十分に乾燥させた後、元の位置にセットしてください。
- 台所用中性洗剤で目詰まりや汚れが取れないときは、フィルターに直接磨き粉(液体クレンザー、粉末クレンザー等)を付けやわらかい布や素手等で洗ってください。
- 上記お手入れをしても目詰まりしている場合やフィルターが傷んでいる場合は、フィルターを交換してください。

お願い

- 機器本体に貼り付けられている注意ラベルや警告ラベルが汚れたり、読めなくなったりしたときは、やわらかい布で汚れを拭き取ってください。また、お手入れの際には、はがれないように注意してください。はがれたり読めなくなったりした場合は、お買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガスで新しいラベルをお買い求めのうえ、貼り替えてください。

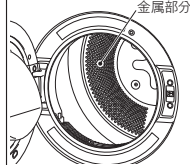
故障かな？と思ったら

故障かな？と思っても、よく調べてみると故障でない場合もあります。修理を依頼する前に、もう一度以下のことをお調べください。それでも直らないときや原因がわからないときには、お買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガスに連絡してください。

こんな場合は	調べてください	参照ページ
運転しない	停電ではありませんか？	—
	ご家庭のヒューズやブレーカーが切れていませんか？	—
	電源プラグがコンセントに差し込まれていますか？	23
	Start/Pause スイッチを押しましたか？	24, 30~38
	ドアが完全に閉まっていますか？	13, 23, 29, 31, 33, 35, 37
点火しない ・ 燃焼ランプがオレンジ色に点灯しない	ガス栓は全開になっていますか？	23
	ガスコードが折れ曲がっていませんか？	7
	ガスコード内に空気が残っていませんか？	48
	マイコンメーターが作動していませんか？	※
乾燥時間が長い 乾きが悪い	フィルタールンプが点灯または点滅していませんか？ 運転終了後、糸くずフィルターを掃除してください。	45
	衣類の量が多くありませんか？	22, 27
	十分に脱水してありますか？	16, 22
	運転中にドアを開けませんでしたか？	16
	運転中に衣類を追加しませんでしたか？	16
	運転中にコースを切り換えていませんか？	29
	排湿トップや排湿吹出し口（パイプフード）がふさがれていませんか？ ほこりが詰まっていますか？	15, 43
	厚手のものを厚物コース以外で運転していませんか？	21
ガスくさい	ガスコードが傷んでいませんか？	7
	ガスコードが正しく接続されていますか？	7
金属同士がこすれるような音や、ものが当たるような音がする	衣類につけるボタンやファスナーなどがドラムにこすれたり、当たったりすると音が発生します。異常ではありません。（衣類を裏返して乾燥してください。）	27
衣類を取り出した後も運転している 運転終了音が鳴った後も運転している	ドラム内の温度を下げるため、冷却運転をしています。（最大43分間） 機器が自動停止するまでお待ちください。途中で止めるには、Start/Pause スイッチを押し、ドラムが完全に停止してから、ドアを開けた状態で、Back スイッチを“ビー”となるまで押します。 冷却中ランプが消灯し運転を停止します。	26

※もよりのガス事業者（大阪ガス）に連絡してください。

こんな場合は	調べてください	参照ページ
燃焼ランプ（オレンジ色）がなかなかつかない	初めてお使いになるときや、しばらく使わなかったとき、ガスコード内に空気が入ることがあります。再点火機能が自動的に1回だけ作動します。 ドラム内の温度を下げるために冷却運転をしています。燃焼ランプがオレンジ色に点灯するまでお待ちください。（最大約2分間） 安全装置が作動し「 62 」が表示されて、途中で冷却運転を止めた場合、次回運転前に約2分間の冷却（空気置換）を行った後、点火動作に入ります。燃焼ランプがオレンジ色に点灯するまでお待ちください。	— 26, 30, 32, 34 —
排湿トップや排湿吹出し口（パイプフード）から白煙が出る	寒い日に排湿トップや排湿吹出し口（パイプフード）から白煙が出るように見えることがありますが、故障ではありません。温度差により水蒸気が白煙となり、短時間に大量の湯気が出るためです。	—
着火するときに「ポツ」という音がする	着火音です。異常ではありません。	—
乾燥終了後、衣類取出口に水滴がついている	寒い日に乾燥運転を行うと、乾燥終了後、衣類取出口に水滴が付着（結露）することがあります。異常ではありません。	—
運転停止後に「チリチリ」という音がする	熱によって膨張したバーナーが収縮して起こる音です。異常ではありません。	—
運転終了後、ドアからぎしむような音がする	熱によって樹脂部品が膨張・収縮するときの音です。異常ではありません。	—
ドアの内側の透明部にシミのように見える場所がある	樹脂とガラスが密着した場所がにじんで見えることがありますが異常ではありません。	—
着火のスパーク音が、ドラムの回転開始よりも遅れる	異常点火を防ぐために約5秒間遅らせています。異常ではありません。	—
残り時間の表示時間がしばらく変わらないまたは増える	運転終了までの予測時間と実際の終了時間を調整するため、5分以上同じ時間を表示したり、残り時間が延長・短縮される場合があります。	27
残り時間の表示時間の点滅と「 63 」（点滅しながら移動）の表示をくり返す	運転終了までの予測時間と実際の終了時間を調整していません。異常ではありません。	27
ドラム奥の金属部分が茶色く変色している	乾燥中に発生したほこり等が付着し、変色する場合があります。異常ではありません。そのままご使用いただいても衣類に付着することはありませんが、取り除く場合は、メラミンスポンジに水を含ませ、こすってください。その後、やわらかい布で拭き取ってください。	—



こんな表示が出たら

運転が停止して、次の表示が出た場合

安全装置がはたらくと、点滅表示とブザーでお知らせして、自動的に冷却運転を行います。

冷却運転中は、冷却中ランプが点灯します。

ランプが自動的に消えるまで、お待ちください。

冷却運転が終了してから、Backスイッチを押すと、点滅表示が解除されます。



お願い

■下記に従って点検しても、たびたび同じように安全装置がはたらく場合や、このほかの表示が出たときにも修理が必要です。お買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。

お知らせ

- 冷却運転中にドアを開けたり、Start/Pauseスイッチを押すと、いったん冷却運転を停止しますが、ドアを閉めたり、Start/Pauseスイッチを押すと、再度冷却運転を開始します。冷却運転が停止するまでお待ちください。
- 冷却運転を途中で止めたいとき（点滅表示を消したいとき）はP.26ページ

表示	※の場合、ブザーはなりません。	安全装置	はたらき	原因	処置方法	参照ページ
停電時		停電時安全装置	停電したときには、ガスを止め、運転を停止します。 また、停電中は使用できません。	故障ではありません。 運転中に停電になったり、電源プラグを引き抜いたためです。	再通電時、最大20分間の冷却運転を開始します。 この場合、冷却運転が終了してから、再運転してください。	—
再通電						
	(点滅)	糸くずフィルター外れ検知装置	糸くずフィルターが正しく取り付けられていないときにお知らせします。	糸くずフィルターが正しく取り付けられていない。	糸くずフィルターを正しく取り付けてください。 (OK スイッチを押すか、お知らせ後 15 秒経過すると表示が消えます。)	46
	(点滅)	温度検知サーミスタ (フィルター詰まり異常)	糸くずフィルターに布ほこりが詰まったり、機器内が異常過熱したときに、ガスを止め、冷却運転を自動的に開始します。	燃焼用空気が不足しているときに起こります。 糸くずフィルターに布ほこりが付着し、目詰まりしている。 薄手の通気性の悪い衣類が、糸くずフィルターをふさいでいる。 洗濯物の量が多すぎる。 屋外で強風が吹いて排湿が妨げられている。 機器内部にほこりがたまって発熱しているときに発生します。 排湿管が詰まっている。	最大20分間の冷却運転が終了してから、点検して、再運転してください。 (洗濯物の量が多すぎる場合は、衣類を減らして、通気性の悪い衣類は取り除いてから再運転してください。) 風が弱まってから再運転してください。 修理が必要です。お買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。	22、25 27、44 45、46 —
	(点滅)	立消え安全装置 (熱電対)	点火時、着火しなかったときに、ガスを止め、冷却運転を自動的に開始します。	ガス栓が閉じられていたり、開きたりなかったときに起こります。	約2分間の冷却 (空気置換) 運転が終了してから、点検して、再運転してください。	23、43
	(点滅)	立消え安全装置 (熱電対) 不完全燃焼防止装置 (熱電対)	使用中、炎が消えてしまったときに、ガスを止め、冷却運転を自動的に開始します。 使用中、炎が消えてしまったときに、ガスを止め、冷却運転を自動的に開始します。	ガス栓が開きたりなかったときに起こります。 室内の酸素が異常に少なくなっているときに起こります。	最大20分間の冷却運転が終了してから、点検して、再運転してください。 十分に部屋の換気を行った後、再運転してください。	12
	(点滅)	過熱防止装置 (ハイリミットスイッチ) 過熱防止装置 (温度ヒューズ)	機器内が異常過熱したときに、ガスを止め、冷却運転を自動的に開始します。 機器内が異常過熱したときに、ガスを止め、冷却運転を自動的に開始します。	燃焼用空気が不足しているときに起こります。 糸くずフィルターに布ほこりが付着し、目詰まりしている。 薄手の通気性の悪い衣類が、糸くずフィルターをふさいでいる。 洗濯物の量が多すぎる。 排湿管が詰まっている。	最大20分間の冷却運転が終了してから、点検して、再運転してください。 (洗濯物の量が多すぎる場合は、衣類を減らして、通気性の悪い衣類は取り除いてから再運転してください。) 修理が必要です。お買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。	22、25 27、44 45、46 56
	(点滅)	温度検知サーミスタ (排気温サーミスタ)	機器内が異常過熱したときに、ガスを止め、冷却運転を自動的に開始します。	機器内部にほこりがたまっていて、排湿管が詰まっている。	修理が必要です。お買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。	56

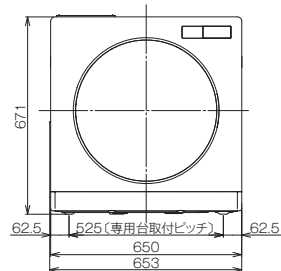
こんな表示が出たら

表示		安全装置		はたらき	原因	処置方法	参照ページ
16	(点滅)	温度検知サーミスタ (衣類温サーミスタ)	機器内が異常過熱したときに、ガスを止め、冷却運転を自動的に開始します。	糸くずフィルターに布ほこりが付着し、目詰まりしている。	最大20分間の冷却運転が終了してから、糸くずフィルターを掃除して、使用してください。(洗濯物の量が多すぎる場合は、衣類を減らして、通気性の悪い衣類は取り除いてから再運転してください。)	22、44 45、46	
				洗濯物の量が多すぎる。			
24	(点滅)	スイッチ回路安全装置	Start/Pause スイッチ回路に異常が起きたときに、ガスを止め、冷却運転を自動的に開始します。	Start/Pause スイッチ回路がショートしたり、10秒以上押し続けたときに起こります。	最大20分間の冷却運転が終了してから点検して、再運転してください。再運転できないときは修理が必要です。お買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。	56	
32	(点滅)	温度検知サーミスタ (吹出温サーミスタ)	機器内が異常過熱したときに、ガスを止め、冷却運転を自動的に開始します。	糸くずフィルターに布ほこりが付着し、目詰まりしている。	最大20分間の冷却運転が終了してから、糸くずフィルターを掃除して、使用してください。(洗濯物の量が多すぎる場合は、衣類を減らして、通気性の悪い衣類は取り除いてから再運転してください。)	22、25 27、44 45、46	
				薄手の通気性の悪い衣類が、糸くずフィルターをふさいでいる。			
				洗濯物の量が多すぎる。	屋外で強風が吹いて排湿が妨げられている。	風が弱まってから再運転してください。	—
				排湿管が詰まっている。	修理が必要です。お買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。	56	
45	(点滅)	ドラム回転検知装置 (ドラム回転数異常)	ドラムが回転しなかったり、回転が不足しているときに、ガスを止め、冷却運転を自動的に開始します。	洗濯物の量が多すぎる。	衣類を減らして、再運転してください。(脱水後の目安で乾燥容量6kgタイプの場合は9kg以内、乾燥容量9kgタイプの場合は13kg以内)	22、27	
				モーターなどの電気系統が故障している。	修理が必要です。お買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。	56	
51	(点滅)	ファン回転検知装置 (ファン回転数異常)	排湿ファンが回転しなかったり、回転が不足しているとき、または異常な回転をしたときに、ガスを止め、冷却運転を自動的に開始します。	薄手の通気性の悪い衣類やマットが、糸くずフィルターをふさいでいる。	通気性の悪い衣類やマットは取り除いてから再運転してください。	25、56	
				排湿管が詰まっている。	修理が必要です。お買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。		
				モーターなどの電気系統が故障している。			
62	(点滅)	立消え安全装置 (連続不着火5回)	点火時、着火しなかったとき(連続5回)などに、ガスを止め、冷却運転を自動的に開始します。	ガス栓が閉じられていたり、開きたりなかったときなどに起こります。	約2分間の冷却(空気置換)運転が終了してから、点検して、再運転してください。	23、43	
79	(点滅)	エラー解除可	ドラム回転検知装置 (ドラム回転数異常)	ドラムまたは排湿ファンが回転しなかったり、回転が不足していたりしたときにガスを止め、運転を停止します。	洗濯物の量が多すぎる。	衣類を減らして、再運転してください。(脱水後の目安で乾燥容量6kgタイプの場合は9kg以内、乾燥容量9kgタイプの場合は13kg以内)	22、27
		エラー解除不可	ファン回転検知装置 (ファン回転数異常)		モーター過熱防止装置が作動している。 モーターなどの電気系統が故障している。	修理が必要です。お買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。	56
90	(点滅)	温度検知サーミスタ (燃焼室サーミスタ)	糸くずフィルターに布ほこりが詰まったり、機器内が異常過熱したときに、ガスを止め、冷却運転を自動的に開始します。	燃焼用空気が不足しているときに起こります。	最大20分間の冷却運転が終了してから、点検して、再運転してください。(洗濯物の量が多すぎる場合は、衣類を減らして、通気性の悪い衣類は取り除いてから再運転してください。)	22、25 27、44 45、46	
				糸くずフィルターに布ほこりが付着し、目詰まりしている。			
				薄手の通気性の悪い衣類が、糸くずフィルターをふさいでいる。			
				洗濯物の量が多すぎる。	屋外で強風が吹いて排湿が妨げられている。	風が弱まってから再運転してください。	—
				機器内部にほこりがたまっているときに発生します。 排湿管が詰まっている。	修理が必要です。お買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。	56	
■	(消灯) ※	過電流防止装置 (電流ヒューズ)	過電流が流れたときに、電流ヒューズを切り、ガスを止め、運転を停止します。	電気回路がショートしたときなどに起こります。	修理が必要です。お買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。	56	
		漏電安全装置	漏電したときに、ガスを止め、運転を停止します。	漏電安全装置が作動している。	修理が必要です。お買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。	56	
上記以外の表示		上記以外の安全装置	上記以外の異常が起きたときに、安全停止します。	機器が自動で停止するまで待つてから、再運転してください。再び安全装置がはたらく場合には、修理が必要です。お買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。		56	

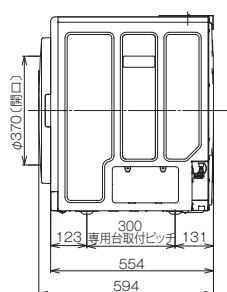
寸法図

160-R116型

正面図

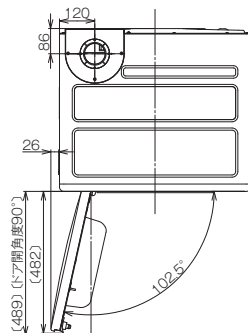


側面図



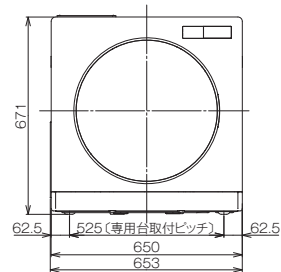
(単位：mm)

上面図

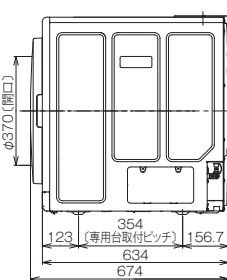


160-R119型

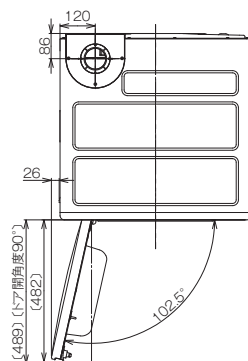
正面図



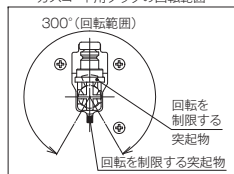
側面図



上面図



ガスコードプラグの回転範囲



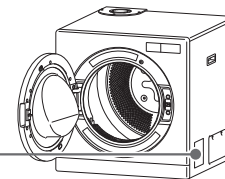
アフターサービス

サービスのお申し込み

- サービス（点検・修理）を依頼される前に「故障かな？と思ったら」、「こんな表示が出たら」（P.47～52ページ）の項を見て、もう一度ご確認ください。それでも不具合がある場合、あるいはご不明な場合はご自分で修理なさらないで買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。そのままご使用になりますと、故障や感電・火災の原因になります。

● ご連絡の際には次のことをお知らせください

- (1) 商品名 家庭用ガス衣類乾燥機
- (2) 大阪ガス商品コード（型番）
機器本体の銘板に記載しています。
- (3) 故障または異常の内容（できるだけ詳しく）
- (4) ご住所・お名前・電話番号



※160-R119型 13Aの場合

転居されるとき

- ガスには都市ガス数種類およびLP ガスの区分があります。ガスの種類が異なる地域へ転居される場合には、部品の交換や調整が必要となりますので、転居先のガスの種類をご確認のうえ、買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガス、転居先のガス事業者（供給業者）にご相談ください。この場合、調整や改造に要する費用は保証期間内でも有料となります。ただし、ガスの種類によっては調整できない場合もあります。

移設されるとき

- 機器を移設するときは、買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガスにご依頼ください。この場合、調整や改造に要する費用は保証期間内でも有料となります。

保証について

取扱説明書の裏表紙が保証書になっています。

- 保証期間中は・・・
保証書に記載のように、機器の故障について修理いたします。くわしくは、保証書をご覧ください。保証書を紛失されますと、無料期間中であっても修理費をいただくことがありますので、大切に保管してください。
- 保証期間経過後の故障修理について
買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガスにご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客さまのご要望により有料修理いたします。

アフターサービス

補修用性能部品の保有期間について

この製品の補修用性能部品（性能を維持するために必要な部品）の保有期間は、当製品の製造打切後10年間となっています。

ただし、保有期間経過後であっても補修用性能部品の在庫がある場合は、有料修理いたします。

アフターサービスについてわからないとき

- お買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガスにお問い合わせください。

廃棄時について

●廃棄時にはご注意願います

家電リサイクル法（2001年4月施行・2009年4月改正）では、お客さまがご使用済みの衣類乾燥機を廃棄される場合は、収集・運搬料金と再商品化等料金（リサイクル料金）をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。